

YPプロテイナー®シリーズ YPプロセンター A 取扱説明書

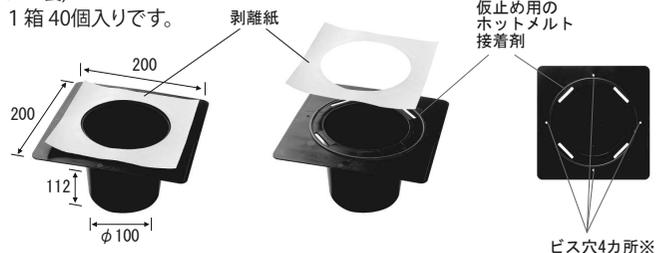
⚠️ 取り扱い上の注意

- YPプロセンターAはYPプロコーナーAの補助具として、梱包物を中央で支えるパーツです。必ずYPプロコーナーAと併せてお使いください。
- 必要な安全対策（ヘルメット、保護手袋、安全シューズなどの装着）を確実に講じて作業を行ってください。不安定な2段積みや数段積みはしないでください。段積みして輸送する際にはしっかりと荷崩れ防止策を講じてください。
- YPプロテイナー®は、必ずポリエステルバンド又はポリプロピレンバンドで締結して使用してください。
- YPプロテイナー®はあくまでもワンウェイで使用することを想定していますので、2度、3度と使用される場合はお客様の責任においてご使用ください。
- YPプロテイナー®はポリプロピレン製です。火のそばに置いたり、100℃以上の高温にさらすことはおやめください。またシンナー、ガソリン、ベンジンなどの有機溶剤をかけたり、それらを布につけて拭いたりしないでください。変形したり、変色することがあります。
- YPプロテイナー®はポリプロピレン製のため、氷点下での保管や使用は避けてください。衝撃を加えると割れることがあります。
- 破損の原因になるため、YPプロテイナー®をハンマーでたたいたり、強い衝撃を加えること、またフォークリフトの爪で強く突くことはおやめください。
- YPプロテイナー®を取り付けた強化ダンボールトレーを激しく投げたり落としたりしないでください。
- 一度仮止めしたYPプロテイナー®を取り外すと仮止め接着力は大幅に低下します。
- 梱包重量設計は強化ダンボールトレーの底面がたわんだり膨らまないようまた段積みの際下段の強化ダンボール天面がへこまないよう行ってください。強化ダンボール底面がたわんだり膨らんだりしないようそれぞれのYPプロテイナー®に均等に荷重がかかるように中の荷物を配置してください。
- 強化ダンボールの天面キャップを使用する場合は、キャップと中の荷物の間にエアキャップなどの緩衝材を詰めて、隙間なく梱包して下さい。
- ポリエステルバンドが輸送中に切れた場合は復旧作業をしてください。
- YPプロテイナー®は、購入後6ヶ月以内にご使用下さい。
-

YPプロセンター A 外観

(ポリプロピレン製)

1個 200g、1箱 40個入りです。

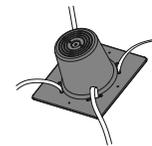


※推奨ビスはM4なベタタッピングねじです。(長さは合板厚みによります)合板等に固定することができます。

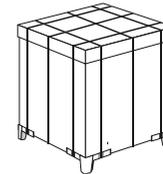
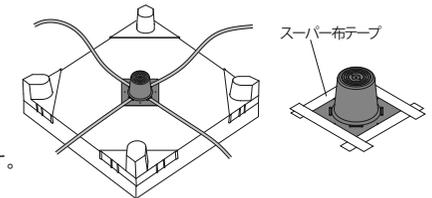
組み付け手順

一般的な組み付け手順を以下に示します。
お客様(貴社)の梱包設計責任者の管理のもと、作業を行ってください。

- 1 あらかじめ締結位置を考えて少し長め(約150mm)にカットしたポリエステルバンドをYPプロセンターAのスリットに通します。2方向のポリエステルバンド掛けを推奨します。
※PPバンドは国際輸送中にゆるむ可能性があるため、貨物の重量に応じたポリエステルバンドの使用を推奨します。
- 2 剥離紙をはがし、強化ダンボールの底面中央にしっかりと固定してください。内側底面に合板や強化段ボールシートを敷くなど、荷物の重量や荷扱いを考慮した梱包設計を行ってください。YPプロセンターAの4辺をスーパー布テープで補強することもできます。また、YPプロセンターAを補強のための合板にビスで固定する場合は、合板の厚みに応じた皿タッピングねじ(M4)をご使用ください。



- 3 梱包物にしっかりとポリエステルバンドを掛けてください。締結前にセンター用ポリエステルバンドの長さ調整をすることができます。コーナーで4方向、センターは2方向を推奨します。



ポリエステルバンドが切れた場合

- 1 万が一、輸送中にポリエステルバンドが切れた場合は復旧作業を行ってください。
- 2 切れたバンドは取り外してください。
- 3 一度YPプロセンターAを取り外すと、ホットメルト接着材の仮止め力は大幅に低下するので、ご注意ください。
- 4 ポリエステルバンドをYPプロセンターAに掛けて、専用の器具で締結してください。
- 5 ポリエステルバンドが無い場合は、ポリプロピレンバンドの代用も可能です。



YPプロテイナー® WEBサイト
<https://www.ypcjp.com/>



YPプロテイナー® 公式チャンネル